
今も歩いている君へ

樹歩

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

今も歩いている君へ

【Nコード】

N3886E

【作者名】

樹歩

【あらすじ】

ある晩に彼と出会いました。彼は大きな夢を伝える為に人力車日本一周を旅しています。この詩は私から今も人力車と歩いている彼へのエールです。そして、毎日を頑張ってもがいているあなたへのエールです。

（前書き）

「今の歩いている君へ」をお読み下さった皆様へ

お読みいただき、本当にありがとうございます。

訂正しておきます。平成20年、8月現在、彼のプロジェクトは諸事情により無期限休止となっています。

ご了承ください。

『人力車―パートナー―』

暗い夜道

国道の灯り

白い旗掲げた人力車

一歩一歩進んでゆく

君を見た

ほんの一瞬のふれあい

限られた会話

でも でもね

君の笑顔が言葉より

多くの想いを放つて

君のパートナーが

物質を超えて

君の全てを讃えている

どうか君の歩く道に

小さな花が咲くように

そして君の愛する人に

大きな倖せ咲くように

ここでいつまでも

君の後ろ姿に

手を振るよ

君と君のパートナーに

明日も幸多かれ

・・・実はこの詩は、最近ある夜に出会った人の事を書いています。
彼を一目見た時に、どうしても声をかけたくまりました。

彼は三重県伊勢市から、大好きな人力車とともに日本一周の旅に出ています。

毎日、沢山の人と出逢って、沢山の人と話して。そんな彼の口から語られる言葉は、とても熱くて、とても優しく、そして素直でした。

『一緒に歩こう』

今日も探している

この先に見える景色を

今日も探している

あたたかな笑顔を

君はきつと

いつも

いいことばかりじゃない

そんなに人生甘くない

大事なことは

自分を失わないこと

君の進んだ道を

信じ続けること

君の背中をたくさんの

優しい人が見ているよ
そうきつと

今この瞬間も

君の見てるものを
共に見ようと
共に感じようと

一緒だよ みんな一緒
一緒に歩こう
目の前の信じた道を
信じるままに

探しものを
今日も探して

これと呼んで彼の旅に興味をもった方は、「風プロジェクトHP」
を検索してみてください。
お読みいただいてありがとうございます。 樹歩

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3886e/>

今も歩いている君へ

2010年10月16日23時19分発行